

12 長太地区まちづくり協議会

地域の絆を大切にして 安全で活気のある みんなが安心できるまち を目指して



▲長太地区まちづくり協議会役員の皆さん

平成29年に設立された長太地区まちづくり協議会は、本部と5つに分かれた部会、そして公民館が連携して活発に活動しています。1年間を通じて様々な事業・イベントを開催しており、地域の活性化に努めています。

また、夏休み期間に児童を預かったり、高齢者の生活支援を行うなど、地域の課題解決にも取り組みながら、世代を超えて、お互いが助け合えるまちづくりを進めています。

今回紹介するのはこの3つの事業！

地域づくり研修生として参加させていただいた①『納涼おどり』、②『夏休み限定児童預かり事業』、③『長太マルシェ』についてご紹介します！

1

納涼おどり

令和7年8月9日(土)の午後7時から長太公民館駐車場で『納涼おどり』が開催されました！長太小学校の児童が制作した灯籠の点灯式では、灯籠の周りに皆さんが集まり点灯の様子を見守ったり写真を撮影するなどして楽しみました！中央の大きなやぐらの周りでは地域の皆さんが踊りを舞いました！

末松市長も駆けつけて、やぐらの上で地域の皆さんと踊りを披露し盛り上がりました！

かき氷や輪投げなどの夜店もたくさん出店しており、大人だけではなく子どもたちも楽しめるイベントです。令和7年度は約540名の地域の方々にご参加いただき大盛況でした！



▲納涼おどり やぐらの周りの様子

<参加者の声>

踊りを披露したり夜店をまわったりと、年齢や性別を問わず大人も子どもも一緒に楽しめる行事だと思います！地域に住む人みんなが交流できるいい機会にもなるので、毎年開催してほしいと思います！



2

夏休み限定児童預かり事業



▲一緒にゲームをして楽しむ様子

長太小学校の一室を借りて、午前9時～午後3時までの間で児童を預かっています！宿題を教え合ったり、わいわい昼食を食べたり、トランプや塗り絵など児童たちで工夫しながら勉強も遊びも楽しんで過ごしています！

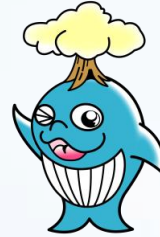
地域の方々が支援員として参加し、鈴鹿高校の生徒の皆さんにもご協力いただきました！昨年に引き続き伊勢新聞様にも取り上げていただきました！

●なぜこの事業が始まったの？

共働き世帯等で夏休み期間中にこどもだけで家にいることを不安に感じている保護者の要望に応え、こどもの安全安心を守るために実施しています。

<利用者の声>

共働きでこどもが低学年のため、夏休み中、家に一人で留守番させることが不安でした。この取り組みを利用し、こどもが地域の方や高校生の方と遊びや勉強をして過ごして楽しかったと話しており、わたしたちも安心して働くことができたのでとても助かりました。



3

長太マルシェ

令和7年12月7日(日)、長太小学校体育館内で『長太マルシェ』が開催されました！

住民同士の交流を図るとともに、中学生や公民館サークル等の日頃の成果を披露することを目的に開催されます。

また、季節の野菜や手作りの手芸品、地元の和菓子が並び、外の駐車場ではキッチンカーが来店しました。事前に用意したチケットが完売する大盛況ぶりでした。

体育館の舞台上では、大木中学校吹奏楽部のほか、長太公民館で活動するサークルの皆さんが発表やパフォーマンスを行い、会場を大いに盛り上げていただきました！



▲長太マルシェ 季節の野菜コーナーの様子

●今年もかりんちゃんが登場！

鈴鹿市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「かりんちゃん」が今年も登場してくれました！会場でこどもと触れ合ったり、じゃんけん大会に参加してもらい、盛り上げてくれました！

<参加者の声>

昨年・今年と参加しました。お値打ちな野菜や、可愛いグッズを購入できて大満足でした！公民館で活動しているサークルの発表も素敵でした。来年も参加しようと思います。

